

平成 25年 3月 25日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 佐賀県立致遠館高等学校・平方 伸之
2. 講師氏名: Chantal WEBER 博士
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 25年 3月 16日 (土) 10:30~12:00
5. 参加生徒: 2年生 54人、 1年生 0人、 0年生 0人 (合計 54人)  
備考: (例:理数科の生徒) 第2学年6クラスの中から希望者
6. 講演題目: (英文) The Japanese Culture in Science  
(和文) 日本の文化について
7. 講演概要:
  - 母国のドイツについて(地理・文化・歴史・教育など)
  - 日本の歴史的な背景の中での文化の形成(特に香道)について(講師の研究内容の紹介)
8. 使用言語: 英語(ほぼ全て)
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 10 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクターを用いた講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
なし (ほぼ全て英語だったが、非常にわかりやすく説明していただいた)
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項: